

包括連携協定の具体的な内容

大阪府と株式会社ファミリーマートとは、相互の連携強化を図ることで大阪府内の活性化を推進することを目的に、包括連携協定を締結します。
具体的には、次のような分野での取り組みを進めていきます。

1 大阪府の情報発信や施策PRに関すること

【実施中及び実施済み】

- ◆ OSAKA LOVERS CMコンテストの周知ポスター、パンフレットの配布
(平成 23 年 6 月から、府内全店舗)

【実施予定】

- ◇ 海外店舗における関西・大阪のPR
 - ・ タイ王国バンコク市内店舗 (約 20 店舗) での「(仮称) 関西物産フェア (バンコク伊勢丹で開催)」開催告知ポスター、パンフレット設置
- ◇ 「まいど子どもカード」のPR協力
 - ・ ファミリーマートホームページに「まいど子どもカード」のロゴマークを表示掲出。(平成 23 年 12 月予定)
- ◇ 大阪府政に関するポスター、パンフレット等の設置による府政情報周知への協力
(府内全店舗)

【実施に向けた検討】

- 海外店舗における関西・大阪のPR
 - ・ ベトナム社会主義共和国店舗での展開

2 地域防災、地域の安全・安心等に関すること

【実施中及び実施済み】

- ◆ 「災害時における帰宅困難者に対する支援に関する協定」の締結
(2005 年 2 月 17 日)
- ◆ 「災害時における物資供給及び防災活動への協力に関する協定」の締結
(2007 年 12 月 21 日)
- ◆ 「セーフティステーション活動」による安全・安心なまちづくり
 - ・ 徘徊高齢者の保護や障がい者等の介護及び通報・連絡
 - ・ 自主防犯体制の整備
 - ・ ATM利用者への声掛けによる振込め詐欺等への注意喚起
 - ・ 「カラーボール」の設置

※「セーフティステーション活動」

コンビニエンスストアが、「まちの安全・安心な生活拠点づくり」及び「次世代の青少年健全育成」に取り組む自主的な活動のこと。

◆「動くこども110番」運動への協力

- ・営業車両 119 台に、吸盤ステッカーを貼付けてPR。（平成 19 年度 100 台の実績）

【実施予定】

◇自主防犯組織への協力

- ・株式会社ファミリーマートから府内全店舗に対し、店舗が青色防犯パトロールの「立寄り所」となるよう働きかける。

【実施に向けた検討】

□防災訓練（徒歩帰宅者・帰宅困難者支援）への協力

- ・休憩場所の提供、トイレ設備の貸出し

□災害時における店舗周辺の被災状況の情報提供、緊急事態発生時における情報伝達支援

3 地産地消、大阪特産品の販売促進に関すること

【実施予定】

◇大阪府産の農林水産物を使用した地産地消商品の開発・販売（平成 23 年 7 月から）

- ・「大阪府包括協定記念フェア」の開催による大阪産（もん）の食材を使用したお弁当、惣菜、パン、スイーツを開発・販売（近畿 2 府 4 県約 1,400 店舗、大阪府域は 702 店舗）

◇地場産品・伝統工芸品の販売

- ・高速道路・有料道路SA・PA、国道沿線店舗での展開（近畿 2 府 4 県で 8 店舗）

【実施に向けた検討】

□カタログギフトでの大阪府産品の販売（平成 23 年秋～冬期）

□年 1 回の「大阪産（もん）フェア」開催

□「大阪産品コーナー」の設置

4 健康増進や食育に関すること

【実施中及び実施済み】

- ◆おむすび、お弁当、お惣菜などにカロリーや栄養素の含有量を表示

【実施に向けた検討】

□大阪府キャラクターを活用した健康増進、食育に関するPR等への協力

5 子育て・青少年育成や福祉の向上に関すること

【実施中及び実施済み】

- ◆「まいど子どもカード」への登録・協力（平成 22 年 8 月登録）
 - ・ミルク用お湯の提供、トイレ設備の貸出し（府内全店舗）
- ◆小中高生に対する就労体験の受入れ
 - ・職場見学（小学生対象、40 店舗、平成 22 年度実績）
 - ・職場体験（小中学生対象、71 店舗、平成 22 年度実績）
- ◆「セーフティステーション活動」による“次世代の青少年健全育成”への取り組み
 - ・未成年者に対する酒類、たばこの販売禁止及び年齢確認の徹底
 - ・18 歳未満の青少年に対する帰宅の促進、少年少女の非行化防止
- ◆大阪「こころの再生」パートナー協定の締結及び同府民運動への協力（平成 23 年 7 月 5 日協定締結）
- ◆「動く子ども 110 番」運動への協力（再掲）
 - ・営業車両 119 台に、吸盤ステッカーを貼付けて PR。（平成 19 年度 100 台の実績）

【実施予定】

- ◇「児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン」への協力、PR 協力
 - ・店舗スタッフの児童虐待防止に関する理解促進のため、啓発リーフレットを府内全店舗へ配布。
 - ・啓発実施期間中、府内全店舗において、店長・マネジャー・スタッフが名札に「オレンジリボンシール」を貼付けて PR
- ◇「こども 110 番の家」への協力・促進
 - ・府内全店舗への協力・促進を図る。
- ◇「まいど子どもカード」の PR 協力（再掲）
 - ・ファミリーマートホームページに「まいど子どもカード」のロゴマークを表示掲出。（平成 23 年 12 月予定）

6 高齢者・障がい者支援に関すること

【実施中及び実施済み】

- ◆「身体障がい者優先駐車場」の整備（駐車場完備全店舗）
- ◆「セーフティステーション活動」による安全・安心なまちづくり（再掲）
 - ・徘徊高齢者の保護や障がい者等の介護及び通報・連絡

【実施予定】

- ◇ファミリーマート社員の「認知症サポーター養成講座」受講
 - ・社員を対象とした講座受講、認知症サポーターとしての地域貢献。
- ◇授産製品の紹介
 - ・店舗でのパンフレット設置
- ◇障がいのある生徒の就労支援
 - ・店舗での職場実習受入れ（府内直営店 1 店舗）

7 環境の保全や対策に関すること

【実施中及び実施済み】

- ◆「レジ袋いりませんカード」の設置
- ◆レジ袋削減に向けたスタッフからの声掛け
- ◆店内照明調光システム（全店舗導入済み）、太陽光発電（府内3店舗）やLED照明（新店舗へ導入）、FP工法（木造工法）店舗、看板の導入による店舗設備の省エネ化
- ◆環境負荷軽減の容器や包装材の使用促進
- ◆低公害車・低燃料の導入による配送車両のCo2等削減
 - ・大阪府内において、天然ガス車両2台、ハイブリッド車両16台、低燃費ディーゼル車両94台を導入

【実施予定】

- ◇株式会社ファミリーマート創業30周年記念「Green&Cleanキャンペーン」の実施による府イベントとの連携
 - ・「みどりの風を感じる大都市・大阪」への協力
 - ・「笑働OSAKAプロジェクト」への協力
- ◇「中環をきれいにする日」への協力
 - ・参加者に対し、ゴミ収集袋（「笑働OSAKA」ロゴマーク入り）を提供
- ◇「バスdeおトクなキャンペーン」への協力
 - ・キャンペーン参加者に対する景品（PBバッグ）の提供
- ◇「レジ袋いりませんカード」における“大阪府エコアクションキャラクター モットちゃん・キットちゃん”のPR協力

8 観光やブランド振興・文化に関すること

【実施中及び実施済み】

- ◆地域住民や観光客へのトイレ開放

【実施予定】

- ◇奈良県国道沿線2店舗での府有施設に特化したパンフレットの設置
- ◇海外店舗における関西・大阪のPR（再掲）
 - ・タイ王国バンコク市内店舗（約20店舗）での「(仮称) 関西物産フェア（バンコク伊勢丹で開催）」開催告知ポスター、パンフレット設置

【実施に向けた検討】

- 海外店舗における関西・大阪のPR（再掲）
 - ・ベトナム社会主義共和国店舗での展開
- 府立施設等への協力
 - ・イベント開催におけるPR、講師派遣等

9 その他、必要と認められる事項